

0.0 変数と定数

数学では数などを a とか b とか x とか y などの記号で表す. いろいろなものを表す記号を変数という. 右下に番号を付けた変数 x_1, x_2, x_3 などを用いることもある. 変数が表すものをその変数の値という. 例えば自然数を表す変数 n はいろいろな自然数を表す; n が表す自然数が 7 のとき, n の値は 7 であるという.

ある局面で変数 a の値を一定にするとき、つまり、変数 a が表すものを変えないとき、その間だけ a を定数という。つまり次のようになる：

変数の値を一定にしている間だけその変数を定数という。

なので、定数とは特殊な状況にある変数である。